

## ⑦ 但馬＝伊丹路線

### [取組事例]

- 取組類型：PR 事業、旅行商品造成
- 特徴：地域を挙げた既存の観光資源（舞台芸術）を活用し、需要の創出を図る新たな取組を実施した。
- 取組の内容：PAT（パフォーミング・アーツ・ツーリズム）を立ち上げ、芸術意識の高い層をターゲットに、舞台芸術、テーマ性の高いコンテンツ整備、幅広い PR 活動により、芸術嗜好が強い層の集客を図った。

### [路線特性]

- 当該地域は豊富な観光資源が潤沢にあり地域資源が高評価であるが、従来の観光資源の露出では航空需要の取込みに限界がある。
- 当該路線は、羽田空港からの乗継利用者は 37%（H27 年度実績）となっており、首都圏からの集客が 1/3 に留まっている。また、当該地域への交通分担率は但馬空港利用 8%、他空港利用 17%、鉄道 74%（H22 統計データ）となっており、当該路線の航空利用率は低い。
- 冬季の悪天候に欠航が多く過去 5 年間平均では年間 113 回の欠航がある。欠航の多さと欠航時のことから乗継移動の煩わしさが、航空機利用を敬遠する一因である。

### [取組の実施方法]

- 当該路線における地方航空路線活性化プログラムの位置付けとしては、当該地域は観光資源の他に国内随一の舞台芸術の地であることから、地域を挙げた既存の観光資源（舞台芸術）を利用した新しい観光スタイルを確立し、伊丹空港乗継旅客のツアーにより、当該路線の航空機利用を展開した。